

先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	自然言語処理学 (渡辺 太郎 (教授))		
学籍番号	2311091	提出日	令和 7年 1月 21日
学生氏名	片山 歩希		
論文題目	近世・近代・現代日本語テキストに対する場所参照表現抽出における言語モデルの評価		
要旨			
<p>歴史的テキストからの場所参照表現の抽出は、大規模な史料に対する人文学的分析を支援するための基礎技術として重要である。 本研究では、近代・近世の日本語テキストを用いたデータセットを構築し、これら歴史的テキストに対するTransformer言語モデルの抽出精度を調査した。 特に、Transformer言語モデルでは、Masked Language ModelとCausal Language Modelの代表的な2つを評価した。 実験から、現代語ラベル付きデータの活用の有効性を確認した一方で、歴史的テキストへの適応には、さらなるモデルの改善が必要であることも示された。</p>			